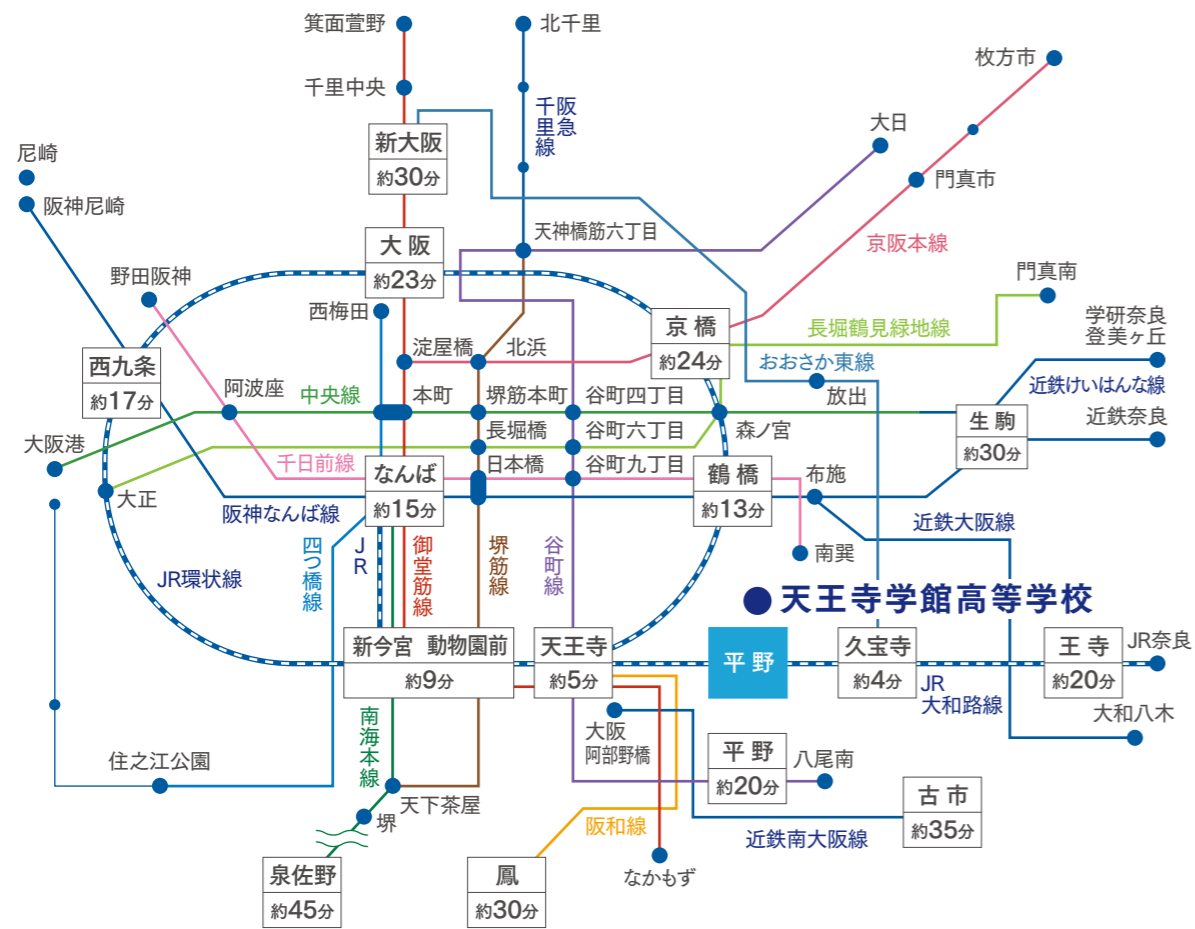


天王寺学館高等学校

ACCESS MAP



主要駅からのアクセス

- JR「天王寺駅」・大阪メトロ「天王寺駅」・近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」より JR大和路線に乗り換え、「平野駅」まで 乗車時間約5分、JR「平野駅」北口よりすぐ。
- JR「新今宮駅」・南海電鉄「新今宮駅」より JR大和路線で「平野駅」まで乗車時間約8分、JR「平野駅」北口よりすぐ。
- JR「王寺駅」より JR大和路線で「平野駅」まで 乗車時間約20分、JR「平野駅」北口よりすぐ。

本校は学校教育法第一条に基づく高等学校です。
 高校認可(大阪府指令私第29-6号 平成14年3月22日)



School Guide
2027



扉を開けるのは君



学びとともに

校訓 自立 自尊 自助

求める生徒像について

1
学習意欲のある
生徒

2
向上心のある
生徒

3
他者を思いやる
生徒

『天学』で始まる！新しい高校生活！

「学校とは一点から一点への最長距離を教えるところであると、私は言いたい」これはフランスの哲学者ジャン・ギットンの言葉です。直線の定規だけでは、人生は描けないし二点を結ぶ線は、それぞれ数限りないものが有ります。現代は時の移り変わりが激しいものがありますが、時の経過を振り返り、反省したり、見つめなおしたりすることは、本来人間にとってとても大切なことだと思います。また、力を合わせて何かに取り組んでいくことなども貴重な経験になります。授業だけではなく生徒同士がホームルーム活動や学校行事、あるいは部活動の中で得る学びは、学校という集団の持つ魅力の一つでもあります。

天王寺学園高等学校は、個々を尊重していきたいと考えている学校です。そして「自由だけど規律ある学校生活」とおして、自由の本当の意味を理解し、あわせてそこに同じだけの責任があることを知り、自立という道のりへと繋がってほしいと思います。それぞれの個性を尊重し、相手の立場や状況を「頭」ではなく「心」で理解し、その多様性を認め合う豊かな心で望ましい友情を育み、それぞれがそれぞれに持つ目標・目的に向かって、邁進するとともに、互いに刺激を与え合い、また励まし合い、力を合わせ、開校時より本校が掲げる「血の通った教育の場」で実践してください。

学校の主体である皆さん一人一人の生徒が、有意義な生活を過ごし、そして充実した高校生活を送ることを願っています。

校長 橋本 吉弘



NEW STAGE

きっと見つかる 次のステージ

天王寺学館では、ひとりひとりの状況や目指す進路・目標に合わせて、様々な学び方を選択することができます。午前は完全選択授業、午後は習熟度別クラスの授業展開。全コースが参加できる数学と英語の「基礎補習」や、特進コースだけの「特進補講」があります。また、国公立・難関私大進学に向けて受験対策の演習授業も実施しています。その時の状況に応じて年に2回コースの変更が可能です。

自分にあった学校生活で希望の進路を実現させましょう！

通信部

Communication department

通信部

生徒本人の希望する授業を選択し自分のペースで学ぶことができます。

more
P.10

月・水・金の午前の授業

1. 自分のペースで学びたい人
2. 自分の時間をたくさん持ちたい人
3. 午前の授業だけで終わりたい人
4. 学びたい科目をすべて自分で選びたい人

通学部

School attendance department

通学部 特進コース / 総合コース / 基礎コース

より豊かな学習の機会と充実した学校生活を送ることができます。

more
P.12

月・水・金の午前授業 + 午後3～5日

1. 多くの学習時間を確保したい人
2. 朝起きるのが苦手な人
3. 習熟度別クラスで安心して学習したい人
4. より深い人間関係(友人関係)を求めたい人

通学部

Art course

美術コース

創作活動を通して感性を育んでいきましょう！

more
P.14

月・水・金の午前授業 + 午後3～5日

1. 絵・イラストに興味がある人
2. 芸術系大学・専門学校へ進学を考えている人
3. 感性・個性を伸ばしたい人
4. 専門的な美術の授業を受けたい人

視聴メディアコース

Viewing media course

視聴メディアコース

一人ひとりに合わせて柔軟に対応するコースです。

more
P.16

自宅学習を中心に年間20～25日程度の登校

1. 主に自宅で学習したい人
2. メディア教材(ラジオ・テレビ・インターネット)で学習したい人
3. 個別対応を希望する人
4. 少人数での学校行事に参加したい人



Check 1

登校日数を選べるので 登校に不安でも安心

自分だけの時間割を作成するので、朝が苦手やしっかり勉強したいなどで登校日数を選択することができます。

P.18



Check 4

全日制に近い通信制

全日基準と同じ年間36週の授業を実施し、校舎は6階建て全教室に黒板やホワイトボードがあります。

P.28



Check 5

部活動や行事も充実

多彩な部活動があり、新たに同好会を作ることにも可能です。また、たくさんの行事がありますが、参加は自由です。

P.24.26



天学の魅力

この場所から始まる 新しい学校生活

Check 2

通信制高校の中でも 圧倒的な進学実績

習熟度別クラスで、国公立・難関私大に向けて受験対策演習授業も実施しています。また、19時まで図書室で自習することができます。

P.21



Check 6

いつでも転入学可能

一年中、どの時期でも転入学可能です。随時入試面接を行っております。

P.17



Check 7

相談しやすい環境

本校職員の公認心理師や担任にいつでも気軽に相談できます。

P.22



私たちが丁寧にサポートします



Check 3

中学の学び直しから 大学受験まで

午前完全選択授業、午後は習熟度別クラスの授業展開。数学と英語の「基礎補習」や、特進コースだけの「特進補講」があります。

P.17

天学は多様な生徒の学習ニーズに応え、生徒自身の選択肢が広げられる学校作りに当たっています。

「総合学科」「単位制」「通信制」の制度を活かしたコースを編成し、雛形的な通信制高校とは異なる「勉学」に軸足を置いた学校作りを行っています。

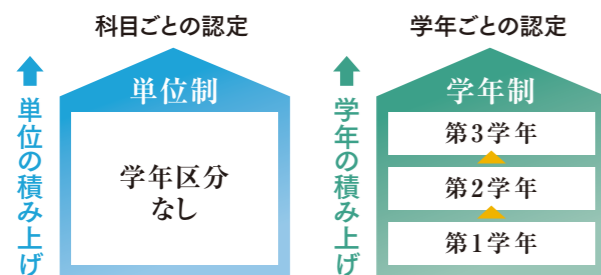
「総合学科」とは

大学のように、必修科目以外はすべて本人が科目を自由選択できます。例えば「数学Ⅰ」で終えることも、「数学Ⅲ」まで学ぶことも、生徒本人が自由に選択できます。希望進路の実現に向けて、特定教科の科目を多数履修することももちろん可能です。適性や資質を伸ばすことができるなど、生徒一人ひとりの学習ニーズに応えることができる広がりを感じさせる学科だと言えるでしょう。

「単位制」とは

単位制とは、科目ごとにその学習成果を評価する卒業認定の制度です。学年制では、第1、第2、第3学年と学年進級の制度が柱となっています。たとえば大阪の府立高校では、週標準30時間(30単位)×3年=90単位が標準卒業単位ですが、学年制では学年のすべての科目が修得できないと原則進級できず、再度同じ学年をやり直すことになります。単位制は、一つひとつの科目についての成果を評価し、修得単位を積み上げていく考え方に立った卒業認定制度で、大学の卒業認定制度に近いものです。本校では高校卒業要件である必要最少単位数の74単位以上を以って卒業を認定しています。

学年制との対比



「単位」について

「生物」が週4時間の授業なら「4単位」、週2時間、「歴史総合」の勉強をしている場合は「2単位」ということになり、週の授業時数が単位数です。これを学習時間で見ると、全日制では年間35週間以上の授業週を持たなければなりませんので、生物の標準時間数は4単位×35週=140時間、歴史総合なら、2単位×35週=70時間となります。全日制、定時制、通信制ともに、この必要とされる学習時間数は変わりません。したがって、通信制では学校で学ぶ時間数とレポートにより学ぶ学習時間数を合わせて、生物なら140時間を、歴史総合なら70時間を学ぶことになります。



転コース(コース変更)

転コースとは、通信部から通学部へ、通学部から通信部へ、通学3日制から通学5日制になど、コースの変更を言います。現状に合った学びの形を生徒本人が選択できることを目的とした制度です。転コースの時期は、①後期開始前の9月 ②前期開始前の3月の2回設けています。

フィリピン(短期) ニュージーランド(中期) 留学プログラムについて

(受け入れ校の事情により、毎年必ず実施されるとは限りません。)

「NZ中期留学プログラム」「PH短期留学プログラム」は、兼ねてよりご要望が多かった本校独自の留学プログラムとして、2015年に初めて実施いたしました。本プログラムを修了すると留学として、単位が付与されます。



校時・時間割

全日制・定時制・通信制の枠を超えた本校独自の時間割を編成しています。時間割は目的別授業のブロックで構成され、1日8時間の授業を実施しています。

通信部	A 授業のみ		通学部 3日制 A+B 授業		5日制 A+B+C 授業		4日制 A+B+C 授業		火・木午前(自主登校時間)						
	火	水	火	水	木	金	土	日	月	火					
1限	9:05~9:50														
2限	10:00~10:45														
3限	10:55~11:40														
4限	11:50~12:35														
SHR	12:35~12:45														
屋 休 み															
予鈴	13:15														
5限	13:20~14:05														
6限	14:10~14:55														
7限	15:05~15:50														
8限	15:55~16:40														
SHR	16:40~16:45														
	16:50~19:00(予定)														

※上記時間以外にも部活動を行うことがあります。 ※英数基礎補習は中学校重点内容の復習です。 ※現在の予定です。

コース紹介

在宅学習～全日5日登校まで、豊かな選択肢を持つコースが配置されています。

特徴	通信部・通学部とも豊富な授業時間		転コース可		生徒一人ひとりの現状に合った学び方		将来進路の実現につながる指導		
	コース名	学年	登校形態	学習内容・週時間数	コース概要				
通信部	通信コース	無学年制	午前3日標準	生徒の選択による科目	必修科目のほか、生徒の選択による科目を自由に学ぶことができます。				
	視聴メディアコース		在宅学習	個別プログラム	高校卒業に必要な学習と単位修得を個別指導により進めていくコース。登校日は、年間20~25回程度を予定。				
通信部の登校の形は月水金の午前3日が標準。週1時間の授業が行われ、各科目ごとに出席基準が示されています。全日制に比べると授業時間が少ないため、レポート課題で学習を補っていく学び方となります。									
通学部	文理進学特進コース	1~3年	全日5日制(全日4日制) 全日3日制	英数国+選択科目 英数国+文理選択 英数国	20~28 16~24 12~20	国公立・難関私立への進学を目指します。共通試験対策、難関私立対策演習を実施します。学年によって、文系特進コースと理系特進コースに分けることがあります。			
	文理進学総合コース	1年	全日5日制 全日3日制	英数国+文理選択 英数国	20 12	1年次では主要3教科である英数国を中心に学習します。総合コースは2年次で文系、理系にコース分けを行います。			
	文系進学総合コース	2年	全日5日制 全日4日制 全日3日制	英国社+選択科目 設定なし 英国社	20 12	文系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英国社の主要3教科に絞った学習、5日制では更に英・国を追加し、文系3教科に絞った学習を行います。			
		3年	全日5日制 全日4日制 全日3日制	英国+選択科目 英国+選択科目 英国	20 16 12	文系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英国の最重点2教科に絞った文系私大型、4日制・5日制では更に英国や地歴演習(日・世・地から選択)などを選択し、学びます。			
	理系進学総合コース	2年	全日5日制 全日4日制 全日3日制	英数理+選択科目 設定なし 英数理	20 12	理工系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英数理の主要3教科に絞った学習、5日制では更に英・数を追加し、理系3教科に絞った学習を行います。			
	文理進学基礎コース	2年	全日5日制 全日4日制 全日3日制	英数+選択科目 英数+選択科目 英数	20 16 12	理工系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英数の最重点2教科に絞った私大理系型、4日制・5日制では更に英数や理科演習(物・生・化から選択)などを選択し、学びます。			
		3年	全日5日制 全日4日制 全日3日制	英数国理社 英数国	20 12	基礎的な学習事項から始めます。3日制は英数国の3教科の学習、5日制は英数国理社5教科の学習を行い、2年次でコースを再編成します。(学び直しコース)			
美術コース	1~3年	全日5日制 全日4日制 全日3日制	美術実習+選択科目 美術実習+選択科目 美術実習	20 16 12	美術実習を中心に学ぶコース。芸・美大、芸術系の専門学校進学を目指します。3日制はすべて美術授業です。4日制・5日制は選択デッサンのほか、受験に必要な科目を選択し、学ぶことができます。				

※コース・カリキュラムの一部変更する場合があります。 ※特進コースは火・木午前に週6時間の補講が加わります。

高校を卒業するには

(2年生10月転入学の例)

修得単位 **74** 単位以上

1年生	2年生	3年生
30単位修得 以前在籍していた高校	0単位 + 16単位 天王寺学館高等学校	28単位

1年生で30単位修得、2年生では年度途中のため0単位。この場合は30単位を本校で認定可能となります。そのため2年生後期で16単位、3年生で28単位で計74単位

修業年数 高校修業通算 **3** 年 (現在在籍高校+本校)

1年生	2年生	3年生
1年6ヶ月在籍 以前在籍していた高校	+ 1年6ヶ月在籍 天王寺学館高等学校	

現在在籍の高校で1年6ヶ月在籍になるため、本校で残り1年半在籍で、計3年の高校在籍となります。

特別活動 **30** 時間以上

1年生	2年生	3年生
15時間認定 以前在籍していた高校	+ 15時間 天王寺学館高等学校	

この生徒は15時間認定されたため、残り15時間を卒業までに取得すれば計30時間です。特別活動とは、行事や校外学習、式典、日々のホームルームを指します。

単位修得について

授業	規定回数以上の出席
レポート	規定枚数以上の提出・合格
定期考査	前期中間・期末 後期中間・期末

TOPICS

不登校経験があるなど登校に不安がある方へ

少人数クラス

少人数クラスでの授業実施。

習熟度別クラス

習熟度別のクラスのため、学力に遅れがあってもみんな同じのため安心。

補講

午前の通常授業で欠席して規定回数が入り足りない場合は、補講授業で出席回数を補うことができます。

年度途中でも コース変更可能

自分が設定したコースで通えなかった場合や、順調に通えているので登校日数を増やすなど、年度途中でもコース変更が可能です。自分の状態に合ったコースを選択することができるため退学率も低いです。

総合学科(全生徒の共通科目)及び通学部教育課程表(予定)

必修科目の選択の幅も広く設定し、また体験的学習や、学ぶ喜びが実感できる多彩な選択科目群が開講されます。

総合学科・標準教育課程表

教育課程表A群(通信部・通学部共通の午前授業)

共通科目群A(月・水・金午前)						
教科	区分	開講期間	科目名	単位数		
国語科	国語	半期	現代の国語	2		
		半期	言語文化	2		
		半期	論理国語	2		
		半期	文学国語	2		
		半期	国語表現	2		
		半期	古典探究	2		
		半期	実践総合国語	2		
		年間	数学Ⅰ(入門/基礎/標準)	3		
		年間	数学Ⅱ(α)	4		
		年間	数学Ⅱ(β)	4		
数学科	数学	年間	数学Ⅲ	4		
		年間	共通テスト数学演習	4		
		半期	数学A	2		
		半期	数学B	2		
		半期	数学C	2		
		年間	英語コミュニケーションⅠ(入門/基礎/標準)	3		
		年間	英語コミュニケーションⅡ	4		
		半期	論理・表現Ⅰ	2		
		半期	論理・表現Ⅱ	2		
		半期	Active Listening	2		
英語科	英語	半期	入試対策英語	2		
		半期	科学と人間生活	2		
		半期	化学基礎	2		
		半期	生物基礎	2		
		半期	物理基礎	2		
		半期	地学基礎	2		
		半期	歴史総合	2		
		年間	世界史探究	4		
		年間	日本史探究	4		
		半期	世界現代史	2		
理科	理科1	年間	日本文化史	4		
		半期	地理総合	2		
		半期	地理探究	4		
		半期	世界地誌	2		
		半期	公共	2		
		年間	政治・経済	4		
		半期	国際社会	2		
		地歴公民科	地理	集中	自然体験実習	2
				集中	産業社会と人間	2

開講77科目

教育課程表B群(通学部の午後授業)

通学部科目群(単位数は1週間の授業時間数に相当。)				
教科	区分	開講期間	科目名	単位数
国語	国語	年間	現代の国語(通学)	2
		年間	言語文化(通学)	2
		年間	現代文(通学)	2(4)
		年間	古典(通学)	2
		年間	国語探究Ⅰ(通学)	2
		年間	国語探究Ⅱ(通学)	4
		年間	国語演習(通学)	6
		年間	数学Ⅰ(通学)	4
		年間	数学Ⅱ(通学)	4
		年間	数学A(通学)	2
数学	数学	年間	数学B(通学)	4
		年間	数学C(通学)	4
		年間	数学演習Ⅱ BC(通学)	6
		年間	数学演習Ⅲ(通学)	6
		年間	英語コミュニケーションⅠ(通学)	4
		年間	英語コミュニケーションⅡ(通学)	4
		年間	論理・表現Ⅰ(通学)	2(4)
		年間	論理・表現Ⅱ(通学)	4
		年間	基礎英語(通学)	2
		年間	英語演習(通学)	6
英語	英語	年間	科学と人間生活(通学)	2
		年間	化学基礎(通学)	2
		年間	生物基礎(通学)	2
		年間	化学(通学)	4
		年間	生物(通学)	4
		年間	歴史総合(通学)	2
		年間	公共(通学)	2
		年間	日本史探究(通学)	4
		年間	ドイツン基礎(通学)	2
		年間	構成基礎(通学)	2
理科	理科	年間	デザイン(通学)	2
		年間	素描(通学)	2
		年間	絵画(通学)	4
		年間	立体造形(通学)	4
		年間	卒業制作(通学)	4

開講35科目

※必修科目または必修代替科目は、卒業までに教科の各区分の中の最低1科目を修得します。ただし、体育のみ7単位以上修得する必要があります。また、理科2の科目を3科目以上修得すると、理科1の必修として代替できます。
 ※教育課程表A群は全コースの生徒(視聴メディアコースを除く)が自由に選択して取れる科目群です。 ※教育課程表B群は通学部の生徒が受講する科目。基本的にクラス固定の授業で、全日制高校の授業と同等の内容です。
 ※教育課程表C群は全コース(視聴メディアコースを除く)の主に3年生が選択して取れる受験対策の追加授業です。 ※登録者が少数の場合には、その科目を開講しないことがあります。(「選択科目開講規定」)

教育課程表C群(通学部 火・木午後の単科講座)

共通科目群B(火・木午後)				
教科	区分	開講期間	科目名	単位数
国語	国語	年間	現代文演習(単科)[選択]	2
		年間	古典演習(単科)[選択]	2
		年間	数学B(単科)[選択]	2
		年間	数学C(単科)[選択]	2
		年間	英語演習初級(単科)[選択]	2
		年間	英語演習中級(単科)[選択]	2
英語	英語	年間	物理演習(単科)[選択]	4
		年間	物理基礎演習(単科)[選択]	2
		年間	化学演習(単科)[選択]	4
		年間	化学基礎演習(単科)[選択]	2
		年間	生物演習(単科)[選択]	4
		年間	生物基礎演習(単科)[選択]	2
理科	理科	年間	世界史演習(単科)[選択]	4
		年間	日本史演習(単科)[選択]	4
		年間	地理演習(単科)[選択]	4
		年間	政治経済演習(単科)[選択]	2
		年間	表現演習(単科)[選択]	4
		年間	情報処理演習(単科)[選択]	2
地歴公民	地歴公民	年間	情報処理演習(単科)[選択]	2

開講18科目

補習・補講等(基礎補習、特進特別補講)

専門選択科目群(火・木曜日午前)				
対象	費用	開講期間	科目名	単位数
特進	学費内	年間	特進補講国語	0
		年間	特進補講数学	0
		年間	特進補講英語	0
全生徒	無料	年間	基礎補習 英語・数学	0

必修科目 「必修」は学校指定で必ず履修するものです。
 必修代替科目 「必修代替」は、「必修」の代替認定ができるものです。

注(1) 開講科目は追加、変更する場合があります。
 注(2) 科目名は授業内容を分かりやすく表記したもので、学則上の科目名と必ずしも一致していません。
 注(3) 集中授業は原則、特定の1~2日間にあたり、集中的に学習するものです。
 注(4) 総合学習は主に高大連携プログラムとなっています。
 注(5) 別途開講する「特別講座(希望者対象)」については、学費が別途必要です。

通信部

月・水・金の午前の授業

自ら選択できる学び。

生徒本人の希望する授業を選択し、自分のペースで学ぶことができます。

学期は前期・後期の2学期制で、授業週数は前期18週、後期18週です。そして前期、後期ごとに科目を選択しますのでスケジュールも含め大学に似ています。

それぞれの選択した各科目について、毎週1時間のペースで授業が開講されます。出来れば全出席をしてほしいと考えていますが、登校に不安を抱えている生徒は、各科目が行う授業総時間数の約半数を超えるよう出席努力をしてください。全日制に比べると、各科目が週に1時間の授業ですが、通信制の多くの高校では各科目が年間で数時間程しか開講されませんので、決して少ない訳ではありません。

本校の通信部では、年間を通して週3日の登校が標準であり、**対面授業を多く取り入れた通信コース**として、生徒活動全般においても、一定の規則正しい高校生活を送ることが出来ます。なお授業形態は毎週実施されるもののほかに、集中授業があります。集中授業には「健康スポーツ実習」や「心理学入門」などがあります。

Point



少人数授業

特に早朝の時間帯は少人数で授業を実施しています。



自分だけの時間割を作成

得意科目や、苦手科目、自分のペースに合わせて週2日からや3時間目からなど、自分だけの時間割を作成できます。



習熟度別授業

英語と数学は習熟度別に授業を行っています。その他の授業も自分で難易度を選択することができます。

科目をキミが選び、自分のペースで学ぶ。

通信制高校では授業に加えて、レポート学習を伴いますが、教科書から作題されますので難しくはありません。学習時間を補うためのものなのでしっかりと取り組んでください。レポートにはこれまで取り組んできた宿題形式の問題や自分の考え・意見を文章としてまとめる問題が出題されます。注意すべきことは、レポートは必ず期日までに提出をしなければならないという点です。理由は授業時間数の一部としているからです。通信部の試験はレポートを中心に試験されますので日頃からレポート課題に取り組む姿勢が大切です。

授業レベルですが、英語と数学については、入門、基礎、標準と3レベルの習熟度に対応していますが、英数を除く他の教科については高校の標準レベルを維持していきます。通信制の授業だからと言って易しい内容にはしていません。体育は集団活動が苦手な生徒等のため「体育A(基礎体育)」という授業が行われています。

ピックアップ情報!

起立性調節障害でお悩みの生徒へ

- 時間割は一人一人個別に作成するため、3時間目(10時55分)からや、症状が強い前期は4時間目(11時50分)からの授業を選択するなど可能ですが、また、通学部の授業は午後(13時20分)からのため、午後からしっかりと学習することができます。
- 診断を受けていなくても朝が起きにくいなどで悩んでいる場合は、カウンセラーが常駐しているので、お気軽にご相談ください。

先生がいつでもサポートしてくれるから安心



通学部

月・水・金の午前授業 + 午後3～5日

- 5日制
- 3日制
- 4日制

学習意欲をサポート。

特進コース
総合コース
基礎コース
美術コース(P.14)

より豊かな学習の機会と充実した学校生活を送ることができます。

通学部は「月・水・金」午前の授業(通信部の授業)に加えて、午後に「**積み上げ学習の場**」を設定し、全日制基準の授業を併せて受けるコースのことです。5日制は「月～金」、3日制は「月・水・金」、4日制※は「(月・水・金)+(火または木)」の午後の授業を受けます。

通学部の午後の授業は、1日4時間の固定授業で、学年別・進路別・習熟度別にコース編成され、高等学校の学習指導要領に照らして学習を計画的に進めていきます。

本校生の学力の幅はとて大きく、中学の基礎学習項目から戻って学び直す必要がある生徒もいれば、最上位の偏差値を有した生徒もいます。基礎から特進まで習熟度別のクラスを設けています。入試対策に特化した単科講座や3年次生向けの演習授業では、数Ⅲ・物理・化学まで選択可能です。通学部5日制の場合、通信部の授業に加えて、1週20時間の固定授業(ただし特進コースの場合は26～28時間)が36週(定期考査4週を含む。)にわたって実施されていますので、公立高と同等以上の授業時間が確保されています。

※通学部4日制は3年次生および2年次特進コース生が選択可能

Point



全日制基準の授業数

通学部5日制の場合、通信部の授業に加えて週20時間の固定授業を実施。



習熟度別・少人数クラス

主要5教科は習熟度別で、少人数でクラスを設けています。



3年では受験に特化した授業

大学進学に向けて、入試を見据えた演習形式の授業を多数開講しています。

ピックアップ情報!

通学部の教育課程表

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	3日制												5日制							
文系	1年	英語コミュニケーションI	現代の国語	言語文化		数学I				論理・表現I	国語探究I	歴史総合	公共							
	2年特進	英語コミュニケーションII	現代文	古典		日本史探究				選択授業(単科講座)										
	2年	英語コミュニケーションII	現代文			日本史探究				論理・表現II	国語探究II									
	3年	英語演習				国語演習				選択授業(単科講座)										
理系	1年	英語コミュニケーションI	現代の国語	言語文化		数学I				論理・表現I	数学A	化学基礎	生物基礎							
	2年特進	英語コミュニケーションII	現代文	古典		数学II				選択授業(単科講座)										
	2年	英語コミュニケーションII	数学II	化学/生物		論理・表現II	数学B	数学C												
	3年	英語演習				数学演習IBC/Ⅲ				選択授業(単科講座)										
美術	1年	デッサン基礎	構成基礎		絵画	立体造形														
	2年	素描	デザイン		絵画	立体造形				他コースの5日制科目や「表現演習」等										
	3年	素描	デザイン		立体造形	卒業制作														

※1年生基礎コース5日制は、3日制科目+「基礎英語」「科学と人間生活」「歴史総合」「公共」を学習します。
 ※2年生文系総合コース5日制は、特進コースの3日制科目+「論理・表現II」4単位・「国語探究」4単位を学習します。
 ※3年生は3日制のみです。単科講座と呼ばれる選択授業を履修することで、5日制・4日制になります。

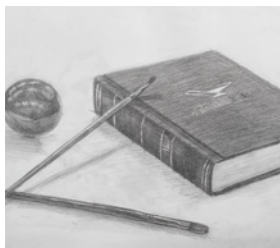


美術コース 月・水・金の午前授業 + 午後3～5日



個性を大切に育む。

Point



デッサン

デッサンはただ見たものを描くだけではなく「みる力・表現の基礎力」を養います。



デザイン

配色や構成レタリング等を学んで、アイデアを視覚化する力を身につけます。



絵画

色と線を用いて、表現に至る明確な動機と個性豊かな絵画技法を探究します。



立体造形

従来の彫刻の枠を超え、様々な素材の魅力を引き出し、多種多様な技法を身につけます。

①美術コースの主なカリキュラム(1・2・3年次生共通)

科目名	対象学年	内容
デッサン	1・2・3年	鉛筆・木炭を使った単色表現
デザイン	1・2・3年	構成の基本や配色を学ぶ
絵画	1・2年	水彩・アクリル絵具・油絵具を使った絵画表現
立体造形	1・2・3年	紙や粘土や木材を使い立体物の制作を行う

②応用科目(3年次生)

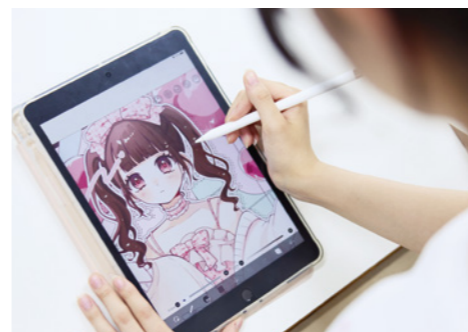
科目名	対象学年	内容
卒業制作	3年	学びの集約として自身の表現と向き合う

本校美術コースでは、『考えて制作すること』に重点を置き、様々な課題を用意しています。

創作活動を通して感性を育んでいきましょう！

美術コースでは、美術の専門的な授業が最大週16時間設定されています。

芸大・美大の多くは、入試においてデッサンをはじめとする「実技試験」に重点を置いています。本校美術コースでは、芸大・美大への進学を目的とした3つの柱(デッサン・デザイン・立体造形)を立てています。基礎的な技法を学んだ後は、“考えて制作する姿勢”を追求していきましょう。グループワークやプレゼンテーションの経験を積み、すべてのスキルを駆使して、それぞれの卒業制作へとつなげていきます。



感性豊かで、個性あふれる生徒たち！

午前の科目(通信部の授業)は、通信部生・通学部生がともに選択し受講できます。美術科目は「美術I」「イラストレーション基礎」「西洋美術史」「鉛筆デッサン基礎」「色彩論」「キャラクター造形」「アニメーション鑑賞」の7科目が開講されています。音楽科目は「音楽I」「初めてのピアノ」「経験者のピアノ」の3科目が開講されています。また、集中授業として「書道I」「日本の工芸」「アートの世界」も選択することができます。多彩な芸術の学習ができる時間となっています。これらの科目は未経験者でも分かりやすいように、全て基礎から指導を行っています。

一からつくる卒業制作展

3年生の生徒たちが卒業制作展をする場所、費用の計算、DMなど企画立案し、卒業制作展を実施します。一から企画するので、生きた現場の力を養うことができます。



様々な公募展に出展



ピックアップ情報！

主な美術コースの活動例

内部の活動

- 新入生歓迎会(作品展示・会場装飾)
- 平野区あかる姫まつり(お面ワークショップ/缶バッジワークショップ)
- 美術教育コース・美術部合同合宿(スケッチ大会・美術館鑑賞)
- 箕面の森アートウォーク2017(ドローイングワークショップ)
- 天学祭(文化祭展示・学校装飾)
- 卒業制作展
- 天学コンペティション表彰式
- 美術館ツアー(国立国際美術館/あべのハルカス美術館等)
- 外部講師による体験授業の実施(奈良芸術短期大学/総合学園ヒューマンアカデミー)

外部の活動

- 大阪私学学生会(奨励賞/優秀賞 多数受賞)
- 大阪私学美術展(テーマ部門賞/優秀賞/奨励賞 多数受賞)
- 近畿高等学校総合文化祭 美術・工芸部門(奨励賞/優秀賞 多数受賞)
- 第37回大阪私立中学高等学校芸術文化祭典 選抜出品
- 第7回大阪成蹊全国アート&デザインコンペティション(奨励賞受賞)
- ヒコ・みづのジュエリー・カレッジ主催 高校生デザインコンテスト「ムーンスター賞・大阪校特別賞受賞」
- 春のフォトコンテスト2019(奨励賞受賞)大阪府高等学校芸術文化連盟
- 世紀のダヴィンチを探せ! 高校生アートコンペティション 2020特別賞受賞
- 大阪城公園駅ステーションギャラリーでの展覧会2022/2023
- 第13回大阪成蹊全国アート&デザインコンペティション 優秀学校賞 受賞
- 京都精華大学SEIKA AWARD 授業作品部門賞/メディア部門賞 受賞

たくさんのイベントへの参加で実践的な経験を積みました！



視聴メディアコース

自宅学習を中心に、
年間20～25日程度の登校

ゆつくりと
自分のペースで。

一人ひとりに合わせて柔軟に対応するコースです。

通学部・通信部に在籍していて、勉学意欲はあるものの、体調不良や入院などにより毎週の登校が困難となった生徒を対象にしたコースです。登校できるまでの一時避難場所として在籍することができます。スクーリングや単位認定試験などで、年間20～25日程度の登校をします。主に自宅で「NHK高校講座」の視聴と教科書などで学習をすすめ、「視聴報告書」や「レポート」の提出により高等学校の課程を学んでいきます。メディアコース生のための校外学習の他、本校すべての学校行事へ参加していただくことができます。

Point

通信部や通学部に 転コース可能

年2回の転コースが可能で、登校ができるようになれば、通学コースに変更できます。

通信の授業を 受けることができる

履修している科目については通信部の同科目の授業に出席し、学習することができます。

スクーリングも少人数

スクーリング授業もメディアコース生のための授業のため、各科目概ね10名程度の少人数で実施しています。

ピックアップ情報!

カウンセリングによる心のケア

どのコースでも担任の先生がつきますので、担任の先生はもちろん、カウンセラーの先生にも相談できます。授業の空き時間や放課後、授業がない日などに、カウンセリングを予約してください。生徒のみ、保護者のみ、親子でなど、お気軽にご相談ください。



カウンセラーの先生のおかげで
通学できるようになりました!



Q & A

QUESTIONS & ANSWERS



皆様よりよく頂くご質問について
お答えいたします。

Q 3年間で卒業できますか?

A 規定の修得単位を越えれば、現在の学校で留年が決まっても3年間で卒業することができます。

Q 転入の時期は月末や学期終わりなど決まっていますか?

A 1年中随時転入学可能です。

Q 年度途中で単位を取れますか?

A 転入学のタイミングにより修得できる科目数は変わります。年度途中でも最大36単位まで修得が可能です。

Q 登校頻度はどのくらいですか?

A 所属するコースにより登校日数、登校時間は変わります。登校に不安な場合は週1・2日、しっかり勉強したい場合は週5日に自分のペースに合わせて時間割を作成することができます。

Q 単科講座(受験対策演習授業)について教えてください

A 通学部の授業の中で、3年次生向け火・木の午後の授業は、受験年次である事から、学習者が最も必要とする科目を効率よく単科選択できるようにしています。この単科講座は、通学部3年次生のほか、通学部特進コース2年次生も受講できます。また、通信部生(2・3年次生対象)も受講できます。

1年次～3年次の通学部時間割は、入学者数や学力層によって毎年、クラス数やレベルの調整を行っています。

Q 現在在籍している高校の単位を持っていますか?

A 単位認定されている分は本校で認定することができます。

Q 途中転入でもクラスに馴染めますか?

A 途中転入の生徒が多く、周りの生徒も優しく転入生に慣れているので、ご安心ください。

Q 大学や専門学校の指定校推薦はありますか?

A はい。毎年150校程度の指定校推薦をいただいております。

Q 不登校の期間が長いですが、勉強についていきますか?

A 午前は完全選択授業、午後は習熟度別クラスの授業展開で、中学の学び直しができます。火・木曜の午前には、数学と英語の「基礎補講」という誰でも無料で参加できる補講があります。

校時	単科講座	(火曜日/午後)の選択科目群(受験対策講座)			
3	—	地理演習	—	—	数学C
4	—	地理演習	—	—	数学C
5	英語演習初級	英語演習中級	政治経済演習	生物基礎演習	化学演習
6	英語演習初級	英語演習中級	政治経済演習	生物基礎演習	化学演習
7	世界史演習	日本史演習	物理演習	生物演習	化学基礎演習
8	世界史演習	日本史演習	物理演習	生物演習	化学基礎演習

校時	単科講座	(木曜日/午後)の選択科目群(受験対策講座)			
3	古典演習	物理基礎演習	—	—	地理演習
4	古典演習	物理基礎演習	—	—	地理演習
5	現代文演習	物理演習	数学B	—	—
6	現代文演習	物理演習	数学B	—	—
7	世界史演習	日本史演習	化学演習	生物演習	—
8	世界史演習	日本史演習	化学演習	生物演習	—

※選択方法/火・木とも5・6限、7・8限について配当科目の中から受講したい科目を1科目ずつ選択。選択による科目の組み合わせは自由です。火だけの選択、また木だけの選択も可能です。なお、ワードエクセル演習及び表現演習にかぎり、1年次生から選択受講が可能です。



在校生 VOICE My style

天学で見つけた“わたし”スタイルを
先輩たちから聞いてみよう!!



1年生 美術 コース



Cさん

芸大進学をめざす私にとって
ぴったりの学校です。

私は高校生活に自信を持ってなかったけど、進学を諦めなくなかったのが、天王寺学館高校を選びました。学校は自分に合ったペースを作ることができ、先生も親切です。美術コースに所属しており、デッサンや絵画、造形、構成、デザインなど多様な授業があります。作品を私学展や、学校内に展示など、見てもらえる機会があるのも刺激になります。道具も充実していて、合宿や体験授業などもあり、芸大進学の実績もあるため、日々楽しく学んでいます。

美術コースに合わせた
編成に!

		月	火	水	木	金
① 9:05~	前期					
	後期					
② 10:00~	前期			類科コミュニケーション(基礎)		
	後期			類科コミュニケーション(基礎)		
③ 10:55~	前期	言語文化	基礎補講(数学)	数学I(基礎)	基礎補講(英語)	
	後期	現代の国語		数学I(基礎)		
④ 11:50~	前期	体育				
	後期	体育				
⑤ 12:35~	昼休み					
⑥ 13:15	年間					
⑦ 13:20~		デッサン基礎	公共	絵画	科学と人間生活	立体造形
⑧ 14:10~						
⑨ 15:05~		構成基礎	基礎英語	絵画	歴史総合	立体造形
⑩ 15:55~						
⑪ 16:40~		SHR	SHR	SHR	SHR	SHR

集中科目 | 日本の工芸

計36単位

1年生 通学部



Aさん

時間割を自分で決められるので早起きが苦手な
私に合ったカリキュラムに!

私は中学生の時に不登校になり、通学する通信制高校で行事が全日制と同じようにあり、時間割を自分で決められるので天学を選びました。朝起きるのが苦手なので1時間目から授業を受けることが難しく、自分で時間割を決めることで自分のペースで勉強できるので遅刻せずに通えています。どれくらい登校するかを自分で決められるので安心して登校できています。不登校になってから大学進学を諦めていましたが、授業をほとんど休まずに学校に行けているので将来についても考えることができているので入学して良かったと思います。

1・2限目に授業を入れない
カリキュラム編成に!

		月	火	水	木	金
① 9:05~	前期					
	後期				特進補講(数学)	
② 10:00~	前期					
	後期					
③ 10:55~	前期	地理総合	特進補講(英語)	情報I	特進補講(国語)	
	後期	体育		歴史総合		経験者のピアノ
④ 11:50~	前期	体育				
	後期	体育				
⑤ 12:35~	昼休み					
⑥ 13:15	年間					
⑦ 13:20~		数学I	生物基礎	言語文化	化学基礎	英語コミュニケーションI
⑧ 14:10~						
⑨ 15:05~		現代の国語	数学A	英語コミュニケーションI	論理・表現I	数学I
⑩ 15:55~						
⑪ 16:40~		SHR	SHR	SHR	SHR	SHR

集中科目 | 東洋文化、自然体験実習

計36単位

1年生 通信部 写真同好会



Bくん

体調を崩しやすい私でも無理なく自分のペースで
通えています。

中学2年生から体調が良くない日が増えてしまい、3年生では学校にはほとんど行けていませんでした。どの高校に入るかを考え直していた時に、天王寺学館の通信部を見つけてこの高校に決めました。通信部は週3日午前中に登校するので、体調を崩しやすい私でも無理なく通うことができます。また、天学には様々な部活や同好会もあり、掛け持ちができたり、ちょっとした大会に行っている部活があったりと充実しています。テスト期間は忙しくなることもありますが、休日が多いのでそこで勉強を補ったり、自分の好きな教科を伸ばすことができる天学に入れて良かったです。

午前のみで無理のない
編成に!

		月	火	水	木	金
① 9:05~	前期					
	後期					
② 10:00~	前期	保健		類科コミュニケーション(選択)		数学I(基礎)
	後期			類科コミュニケーション(選択)		数学I(基礎)
③ 10:55~	前期	体育		言語文化		論理・表現I
	後期	体育		現代の国語		論理・表現I
④ 11:50~	前期	歴史総合		化学基礎		数学A
	後期	公共		情報I		数学A
⑤ 12:35~	昼休み					
⑥ 13:15	年間					
⑦ 13:20~						
⑧ 14:10~						
⑨ 15:05~						
⑩ 15:55~						
⑪ 16:40~		SHR		SHR		SHR

集中科目 | 産業社会と人間、歴史学入門

計36単位

2年生 通学部

生徒会長
バドミントン部



Dくん

部活動や生徒会など様々なことに
チャレンジできています!

僕は中学1年生の夏休み後に学校に行きにくくなり、中学2年生の時に、当時お世話になっていたカウンセリングの先生からの勧めで、天王寺学館のことを知りました。安心して通うことができる雰囲気、部活動にしっかり取り組むことができるのが天学でした。入学前は不安でいっぱいでしたが、そんな心配は一瞬でなくなり今はとても楽しいです。高校1年生から無理なくできる部活動を始め、高校2年生からは生徒会長に就任し、行事運営を中心に取り組んでいます。また、僕は通学部の特進クラスに在籍していて、志望校合格に向けて勉強も一生懸命頑張っています。

部活との掛け持ちも!

		月	火	水	木	金
① 9:05~	前期					
	後期					
② 10:00~	前期			体育		
	後期			体育		
③ 10:55~	前期			情報I		
	後期			家庭基礎		
④ 11:50~	前期	共通テスト数学演習		入試対策英語		
	後期	共通テスト数学演習		入試対策英語		
⑤ 12:35~	昼休み					
⑥ 13:15	年間					
⑦ 13:20~		英語コミュニケーションII		数学II		現代文
⑧ 14:10~						
⑨ 15:05~		古典		英語コミュニケーションII		数学II
⑩ 15:55~						
⑪ 16:40~		SHR		SHR		SHR

集中科目 | 大阪学、日本の工芸、スキー・スノーボード実習

計34単位

3年生 通学部



Eさん

質問しやすい環境や先生、友達のおかげで受験を
乗り越えることができました。

私は2年生の春に天学に転校しました。優しい先生方や友達に巡り会い、段々と自分のペースで楽しく通えるようになりました。しかし3年次、受験という挑戦が私に襲ってきます。本当に辛い時期が何度もありましたが、その度に先生方に助けられました。直前期は毎日のように質問に行き、職員室の常連になっていました。(笑)学校の自習室も全て個別ブースになったことで使いやすく、積極的に通っていました。乗り越えられたことのひとつとして天学の環境は大きくあったと思います。これからの人生も、天学で得た行動力をもって、恐れず前進していきたいです。

受験を見据えて演習中心の
カリキュラムに!

		月	火	水	木	金
① 9:05~	前期			共通テスト情報		
	後期		特進補講(国語)	共通テスト情報	特進補講(数学)	
② 10:00~	前期					
	後期					
③ 10:55~	前期			Active Listening		
	後期			Active Listening		
④ 11:50~	前期			地理演習	地理演習	体育
	後期					
⑤ 12:35~	昼休み					
⑥ 13:15	年間					
⑦ 13:20~		数学演習III		英語演習	現代文演習	数学演習III
⑧ 14:10~						
⑨ 15:05~		英語演習	物理演習	数学演習III	物理演習	英語演習
⑩ 15:55~						
⑪ 16:40~		SHR		SHR		SHR

集中科目 | ボウリング実習

計34単位

進路指導



皆さんの目標を現実に!

本校の進路指導は生徒の希望を最大限尊重します。これまで、国公立・難関私立大学を中心に専門学校や就職に至るまで、多種多様な進路を実現しています。皆さんの目標と一緒に実現しましょう。

学校推薦指定校大学等について

現在、大学・短大・専門学校約150校から学校推薦入試の指定を受けています。



進路指導部・年間事業計画(主要行事抜粋)

月	進路行事	進路指導部内容
4月	●新入生オリエンテーション ●第一回進路希望調査	●高校生としての過ごし方、授業の受け方など。予習・復習の習慣化
5月	●保護者懇談会 ●教育講演	●進路資料の配布 ●学校方針を伝える
6月	●2年スタディサポート ●2・3年進路ガイダンス ●3年進研共通テストマーク模試	●3年最初の模試(受験校を絞る) ●自身の進路を考える自己課題の確認
7・8月	●2・3年進研記述模試 ●就職希望者セミナー ●マイナビ進学ライブ ●面接・マナー講座	●記述模試は私大一般入試・国公立2次の対策 ●夏休みの過ごし方 ●7月~8月に三者面談実施
9月	●共通テスト願書案内 ●3年進研共通テストマーク模試	●秋期授業 ●夏休みの学習成果を確認
10月	●共通テスト願書締め切り ●3年進研記述模試 ●1・2年スタディサポート	●3年最終記述模試 ●1年最初の模試 ●2年実力判定(基礎力の確認)
11月	●3年進研共通テストマーク模試 ●1・2年総合学力テスト	●3年最終マーク模試
12月	●保護者懇談会 ●教育講演	●1・2年保護者懇談会 ●進路最新情報
1月	●1・2年進路ガイダンス ●共通テスト自己採点会 ●1・2年進研記述模試	●2年学習成果確認 ●具体的進路意識付け ●1年学習成果確認 ●私大一般・国公立2次対策(難易度/高) ●共通テスト翌日(土日を除く)実施
2月	●2年共通テスト対策模試	●2年最初のマーク模試(詳細判定)
3月	●就職希望者登録会	●春期授業 ●就職活動の流れを説明

※漢検、英検、PC関連検定は記載していませんが、校内で実施します。 ※全統模試等の外部模試は、掲示やホームルームで伝えます。(外部会場) ※共通テストのプレテストを実施しています。

進学実績

国公立大学	私立大学
大阪大学 2名 大阪公立大学 9名 京都工芸繊維大学 1名 奈良県立医科大学 1名 (医学部看護学科) 京都府立大学 1名 大阪教育大学 3名 広島大学 1名 その他 国公立大学 9名	関関同立 162名 関西大学 106名 関西学院大学 5名 同志社大学 28名 立命館大学 23名 MARCH 4名 近畿大学 260名 (内 医科1名、薬学部5名) 龍谷大学 120名
	医学部 計6名 近畿大学 5名 兵庫医科大学 2名 薬学部 計19名 大阪歯科大学 1名 歯学部 計1名
	京都産業大学 35名 甲南大学 9名 同志社女子大学 20名 京都女子大学 26名 京都外国語大学 5名 関西外国語大学 30名 芸術文化観光専門職大学 1名 大阪芸術大学 41名 京都芸術大学 5名 京都精華大学 5名
	その他大学多数 就職 19名

(2026・2025・2024年度入試 延べ合格数)

OG・OB MESSAGE



通学部 (2026年卒業)

奈良県立医科大学 医学部 看護学科 近畿大学看護学部 合格

私が天王寺学館を選んだ理由は通学日数や行事への参加を自由に選べ、自分のペースを大切にしながら高校生活を送れると感じたからです。起立性調節障害により全日制高校への通学が困難になったため、高一の冬に通信部に転入しました。高二からは大学受験を見据え、通学部に転コースしました。2年次は通学部に慣れることを優先し、授業を中心に無理のない程度に勉強していました。スポーツ大会や文化祭などの行事にも参加し、充実した日々を過ごせました。三年次から本格的に受験勉強を始めました。また、学校の先生が進路相談や質問に親身に対応してくださったり、何度も添削をしてくださったりしたおかげで自信を持って試験本番に臨めました。そして、無事に第一志望の大学に合格できました。天王寺学館は自由な学校で個々を尊重してくれる心優しい生徒や先生が沢山います。自分のペースを大切に、高校生活を楽しく、希望の進路実現に向け頑張ってください。



通学部 (2025年卒業)

関西大学 社会学部 社会学専攻 合格(成績優秀奨学生)

僕は中学校に通えなかったため天王寺学館の通信部に入学しました。一年次はとにかく体調を崩さず学校に通うことを目標に過ごしていました。二年次からは大学受験を考え通学部に転コースしました。二年次も健康面、精神面を第一に考え、無理な負担が増えないよう塾等には通わず自分のペースで学校の授業、週一回の英語の特進補講などに行きながら勉強を進めていきました。三年でも変わらず勉強は学校の授業と補講、自習を軸に行い、たくさんの先生方の手助けもあり無事、第一志望の大学に合格することが出来ました。天学はとても自由な学校で、文化祭や体育祭など楽しい行事もたくさんあります。勉強や進路のことも少しずつ考えながら、貴重な高校生活を楽しんでほしいと思います。



通学部 (2026年卒業)

京都府立大学 農学食科学部 栄養科学科 合格

僕は1年生の4月から天王寺学館高校に通い始めたのですが、1年生は高校生活を大事にしようとして特別勉強に打ち込むことはなく、授業を聞いて時々出る宿題をこなしていました。ただ、進路について漠然とした不安があったので、今やっておくべき教科だけは空き時間等を利用して少しずつ授業の復習をしていました。2年生は自分の高校生活で一番思い出が多い年でした。勉強もある程度しつつ、友達と遊んだり修学旅行に行ったりとても充実した日々を過ごしていました。3年生になり受験勉強生活が始まりました。自分が思うに受験において大切なことは、どれだけ自学自習ができるかだと思います。自分と一緒に勉強する友達と、質問に答えたり添削をしたりしてくださった高校の先生、進路について親身に相談に乗ってくれる家族が周りだったので、最終的に塾や予備校に一度も通わず第一志望に合格することができました。これから入学、転入する人たちがこの学校で思い出を作り、自分の望む進路に進むことができることを願っています。



通学部 (2024年卒業)

京都工芸繊維大学 工芸科学部 応用化学課程 関西大学、立命館大学、同志社大学 合格

僕がこの学校に入学した理由は、体調不良により中学校へ通うことが困難になってしまったからです。中学校の勉強も所々抜けていた僕が大学受験を成功させた一番の要因は、なるべく早い時期から受験勉強をしたことだと思います。僕自身は高校生活の3年間は通学部に在籍していたのですが、通学部には学期ごとに必ず転校生がやって来ます。この転校生に追いつこうと必死に勉強したら、自然と授業についていける程度の基礎学力が身につけていました。そしてこの高校1年、2年の時に積み上げた基礎学力が、大学に合格できた一番の要因だと思います。通信制高校に入学したからといって、大学受験で不利になるということはまったくありません。むしろ自由に使える時間が多いのでその時間をうまく使い、是非大学合格を勝ち取ってほしいと思います。

生活指導



自主性を大切にし、伸び伸びと成長してもらうことを基本に置いていますので、こと細かな校則は設けず決して窮屈ではありません。しかし、**学習の場にふさわしくない染髪や派手な服装などについては認めていません。**入試基準も同様です。高校生(学習者)としてふさわしくないと判断した行為や、他の人が不快と感じるような行動については厳しく対処します。**天王寺学館高等学校は、落ち着いて学ぼうとする生徒たちのための高等学校**であることをご理解いただきたいと思います。そのため、「高校生」であり、「学習者(=学ぶ者)」であることの自覚を求めています。

カウンセラー資格を持った本校職員が教育相談をお受けしています。

生徒、保護者の方を対象に、公認心理師等の資格を持ったカウンセラーが教育相談をお受けします。「気分が落ち込む」「友人関係が難しい」「家のことで誰かに聞いてほしい」など日々の悩みや心身の不調まで気軽に話せる場所です。保護者の方へは「子ども理解、かかわり方」などの相談をお受けします。内容については秘密が守られます。安心して自分の気持ちと向き合えるよう、カウンセラーが丁寧にサポートします。



UNIFORM COLLECTION

標準制服を指定しています。義務付けてはいません。

※制服を指定していますので、制服風の私服での登校は避けてください。また私服の場合、華美なものは控えてください。



“女子用スラックス”



“女子用ネクタイ”

女子用スラックス・女子用ネクタイを導入しました。

TEACHER MESSAGE



荒岡 裕加先生
地歴公民科

一人ひとりに寄り添った指導を心がけています

本校では、コースや受講する科目を自分で選ぶため、一人ひとりの個性や生活様式に合わせた柔軟な時間割で学習することができます。また、不登校経験や、人間関係や学習環境に悩んだ生徒もいるため、クラス担任やスクールカウンセラーによる面談を持つことも心掛けています。みなさんの可能性を広げながら、希望する充実した学校生活を、この天王寺学館高校でかなえていきましょう。



筧目 裕貴先生
体育科

さまざまな行事で得られる体験を通して成長する

本校は自由度の高い学校で、学校行事は原則自由参加としています。前期にはスポーツ大会や前期校外学習(USJ)、後期には文化祭や芸術鑑賞会など全日制の高校と変わらないくらい多くの学校行事を設定しています。生徒会を中心として行事を作ることで、行事を通じて新しい友人ができたり、中には自らの適性を発見して進路に生かしたりする人もいますのでぜひ積極的に参加してください! 天王寺学館生徒一人ひとりの取り組みで居心地の良い学校を作ってくれています。みなさんも一緒に学校生活を充実させていきませんか?



高井 雅志先生
国語科

卒業後の先を見越したサポート

高校卒業後の進路はこれまでの進路選択とは大きく異なります。それは、皆さんの一生を左右する選択になる可能性が高いです。だからこそ私達は、皆さんが目標を見つけ、それを実現するために全力でサポートします。一緒に考えましょう。一緒に悩みましょう。そして、「これでいい。」ではなく、「これがいい。」を実現しましょう!

EVENT calendar

年間行事

友情を育み、感性を刺激する多彩な行事があります。
そこにはいつも必ず「心優しき友」がいます。

高校が行う行事や活動はすべて実施しています。ただし原則、自由参加としています。春季・秋季の校外学習、体育大会(スポーツ大会)、夏の自然体験実習、初夏の学校旅行、天学祭(文化祭)、ハイキング実習、スキー・スノーボード実習など、年間を通して数多くの活動を行っています。また、高大連携による授業をはじめ、外部講師を招いて行われる教育講演会や進路説明会、或いは平野警察に来ていただく、インターネットトラブル防止講習会・交通安全講習会・薬物防止講習会なども行われています。

みんなで協力した
スポーツ大会!

季節を感じる体験も!

行事は参加自由!

スポーツ
大会

文化祭

貴重な体験が
盛りだくさん!

芸術
鑑賞会

スキー・
スノーボード
実習

4

April

- 入学式
- 前期始業式
- オリエンテーション
- 新入生LHR
- 新入生歓迎プログラム

5
May

- 学校旅行

6
June

- 前期中間考査
- 自然体験実習

7
July

- スポーツ大会

8
August

- 前期期末考査
- 集中授業(高大連携)
- 部活動合宿

9
September

- 前期校外学習(USJ)
- 集中授業(高大連携)
- 秋期授業
- 前期終業式
- 前期卒業式

10
October

- 後期始業式
- 近通研体育大会

11
November

- 文化祭
- 後期中間考査
- ハイキング実習

12
December

- 後期校外学習(劇団四季・宝塚歌劇予定)

1
January

- 進路ガイダンス
- 共通テスト自己採点

2
February

- スキー・スノーボード実習
- 後期期末考査
- 集中授業(高大連携)

3
March

- 春期授業
- 後期終業式
- 後期卒業式

経験を通して学び
力になっていく

学校旅行

沢山の思い出を
大切な仲間とつくる

自然体験
実習

ハイキング
実習

後期校外
学習

後期
卒業式

アクティブに体を動かし
自然を満喫♪

それぞれの想いを胸に
未来への旅立ち

CLUB Activities

教育活動の一環として部活動を積極的に推進し、
生徒たちの意見を取り入れて自主性と協調性を育てています。

卒業までの期間、生徒たちには勉学だけではなくクラブをはじめとして、何事にも行動的で意欲的な充実した日々を送ってほしいと願っています。
部活によって異なりますが、練習やミーティングは週2日程度(予定)ですので、勉強と部活動の両立ができます。
今後とも、部員数が集まれば、部活動を追加し、趣味や興味を同じくした生徒たちが楽しく、明るく、有意義な時間を持つことができるようにしていきたいと考えています。

SPORTS スポーツ系

- 卓球部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 軟式野球部
- フットサル部



一緒にプレーしよう!



軟式野球部

チームワークで絆を深める!



卓球部

精神を集中さあ来い!

初心者大歓迎!



バドミントン部

青春真っ只中!



バスケットボール部



LIVE最高!



軽音楽部



演劇部

みんなと作り上げる舞台!



ダンス部

クールでカッコイイ!



鉄道研究部

CULTURE 文化系

- 軽音楽部
- 美術部
- キャラクター研究部
- ダンス部
- 演劇部
- 写真部
- 鉄道研究部
- 吹奏楽部



キャラクター研究部

私たちが描いた絵みんな見に来てね!



写真部



吹奏楽部

記念に1枚ハイ、ピース!



美術部

CLUBLIKE 同好会

- ソフトテニス同好会
- 競技かるた同好会

Thanks!

FACILITY Guide

施設紹介

JR大和路線「平野駅」北口の目の前に校舎があり、平野駅にはエレベーターが設置されています。
 本校の校舎は6階建てで、各階がバリアフリー化され、5階に体育館が設置されています。一人ひとりが学びに取り組める個人ブースを設置した機能的な図書室や交流の場、語らいの場が校舎内に設けられています。



体育館



グラウンド



理科実験室



美術室



家庭科実習室



情報実習室



図書室(自習室)



食堂・談話室

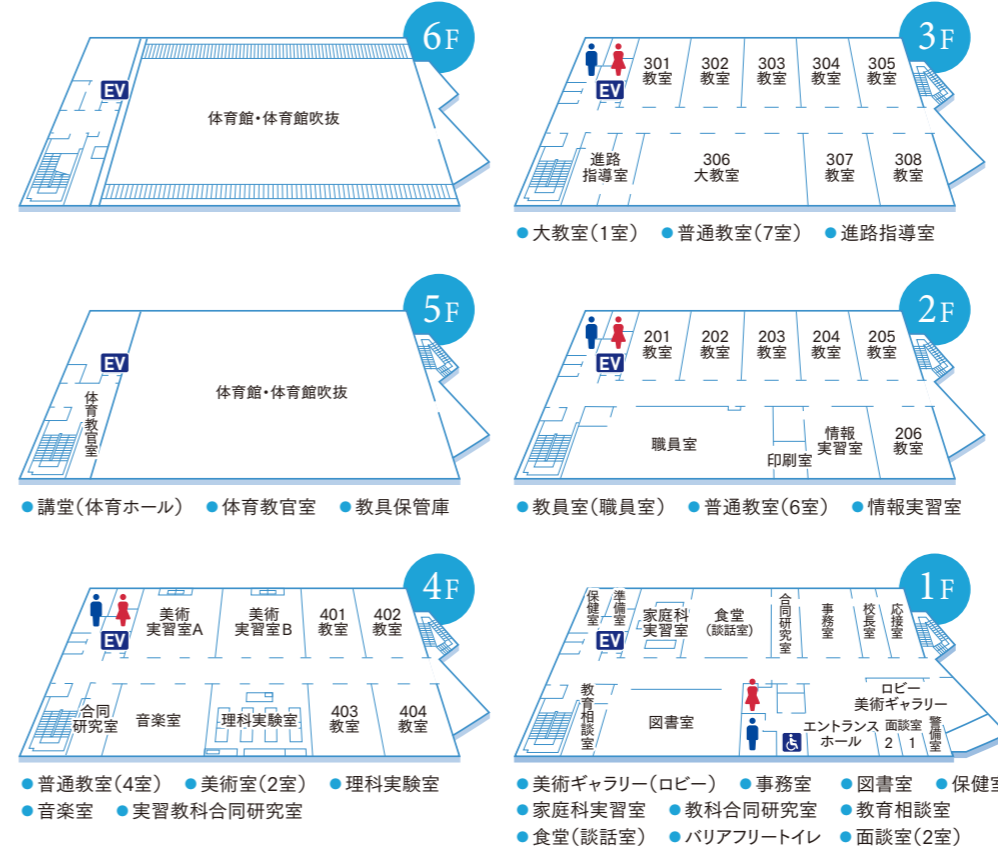


大教室



普通教室

Floor Guide



天王寺学館の歩み

- 1953年 4月 「天王寺予備校」設立
- 1967年 4月 「天王寺英語学院」設立 (関西外語専門学校の前身校)
- 1969年 4月 学校法人天王寺学館創設
- 1976年 4月 「天王寺英語学院」大阪府より専門学校第一号認可を受ける
- 1987年 4月 「天王寺英語学院」を「天王寺アカデミー専門学校」に改称
- 1989年 4月 豊中キャンパスにて「関西国際高等専修学校」設立 (※現 関西外語専門学校国際高等課程)
- 1993年 5月 「天王寺アカデミー専門学校」を「関西外語専門学校」に改称
- 1994年 4月 関西外語専門学校に留学生センターを設置
- 1995年 4月 「藤井寺留学生会館 (Fujiidera International House)」設置
- 1999年 3月 新校舎「新館」落成 「天王寺学館生涯学習センター」設置
- 2002年 4月 「天王寺学館高等学校」設立
- 2003年11月 学校法人天王寺学館 創立50周年記念式典挙行
- 2010年10月 「天王寺学館高等学校」新校舎 (平野区)に移転

Collaboration with local communities

天学 × 地域社会 連携・協力への取り組み



▲平野区民まつり



平野区と教育協定を結びました。

本校は平野区への校舎移転に伴い、地域に根ざす「狭域制の高等学校」として地域社会との関わりを重視してきました。これまでも、生徒会やクラブ生が中心になって区のイベントに参加しています。そのような中で、「大阪市平野区と天王寺学館高等学校との協働に関する協定」を結び、より積極的に地域社会への参加と協力を進めていくこととなりました。今後も天王寺学館高等学校では、地域と密接な繋がりを大切にしていきます。



▲あかる姫まつり

金魚すくい大会 ボランティア

